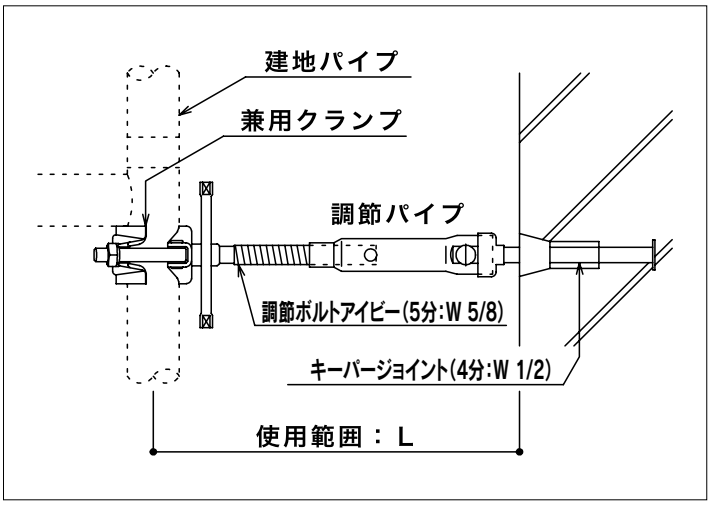
# [2・1・3] 壁つなぎ

**■使用・規格（許容耐力：4.41kN ／本）**

| 規　格 | 使用範囲 (L＝㎜) | 重量 (kg) |
|---|---|---|
| AKA-130 | 140 ～ 170 | 0.5 |
| AKA-160 | 160 ～ 200 | 0.7 |
| AKA-200 | 200 ～ 240 | 0.8 |
| AKA-300 | 240 ～ 320 | 0.9 |
| AKA-350 | 280 ～ 400 | 1.0 |
| AKA-400 | 320 ～ 480 | 1.1 |
| AKA-600 | 480 ～ 670 | 1.4 |
| AKA-800 | 670 ～ 860 | 1.7 |
| AKA-1000 | 860 ～ 1,050 | 2.0 |




| 表1 | 引張強度（単位 kN） | |
|---|---|---|
| | 全個数の平均値 | 全個数のうちの最小値 |
| | 9.81 以上 | 8.83 以上 |

| 表2 | 圧縮強度（単位 kN） | |
|---|---|---|
| | 全個数の平均値 | 全個数のうちの最小値 |
| | 9.81 以上 | 8.83 以上 |

| 表3 | | 4.41kN・cmの締付トルク時において |
|---|---|---|
| | カール部の伸び又は本体の変形 | 1 ㎜未満 |
| | ボルトの異常 | 切断又は変形がない |
| | 切欠き部の異常 | ボルトの出し入れが自由 |

㈳仮設工業会認定基準
壁つなぎ用金具の性能は、鋼管等に取り付けた場合の引張強度および取付面に対して 75 度傾けた場合の圧縮強度がそれぞれ表１および表２の条件を満足する物とする。壁つなぎ用金具のつかみ金具が、単クランプ又は、これに類した構造のようにボルト・ナットで締め付けるものにあっては、当該つかみ金具の性能が表３の条件を満足する物とする。

**■施工上の注意**

・取付間隔ならびに許容風速（参考）

| 項　　目 | 垂直方向(m) | 水平方向(m) | 許容風速 (m/S) | 積 (㎡) |
|---|---|---|---|---|
| シート張り | 3.4（２層） | 3.66(２スパン) | 21 | 12.4 |
| ネットフレーム張・養生金網張 | 5.1（３層） | 5.49(３スパン) | 20 | 28.0 |
| 建枠・筋違のみ | 6.8（４層） | 7.32(４スパン) | 31 | 49.8 |

・建物に出来るだけ直角に取り付けること。
・クランプは建地パイプ等にしっかり締め付けること。
・壁つなぎ用足場インサートは専用のものとすること。
・枠組み足場への取付は建地材の出来るだけジョイント部に近いところが望ましい。
・朝顔及び拡幅枠を設置している箇所は、朝顔の取付部には２スパン毎に設け、拡幅箇所には各スパン毎に取り付ける。
・計画詳細については、担当営業までご相談下さい。